

金大考古

第74号

The Archaeological Journal of Kanazawa University

vol. 74 April 2015

目次

大韓民国国立中央博物館

モンゴル国立博物館

モンゴル科学アカデミー考古研究所

(大谷育恵訳)

韓蒙共同学術調査報告 第5冊

モンゴル ドーリック・ナルス匈奴墓 | 1-42

金沢大学考古学研究室

富山県氷見市朝日貝塚見学会記録 43-45

金沢大学人文学類考古学研究室

2015年4月



『金大考古』投稿規程

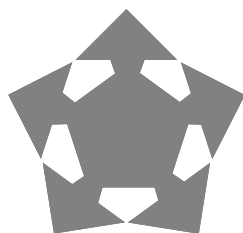
1. 原稿は e-mail で編集委員に送る。
2. 校正は編集委員及び執筆者が校了を同意するまで行う。
3. 査読は編集委員 2 名を以って行なう。
4. 原稿の著作権は著者に属す。ただし、電子データ等の公開権利は金沢大学及び金沢大学考古学研究室が有する。

『金大考古』執筆要項

1. 版面について：InDesign の場合、文字版面は A4 版横書き 24 字×42 行横 2 段組。余白天 30mm 地 27mm 左 22mm 右 22mm。word は類似の大きさに。ヘッダー「金大考古 号数、発行年 筆者・論文名・ページ数」、フッターにページ番号。
2. 書体：InDesign 和文は、MS ゴシック（論文タイトル 20Q・著者名 16Q・見出し 13Q）、本文テキストは MS 明朝 13Q、欧文は Times New Roman、14Q。Word 和文は論文タイトル・著者名・見出し 10.5P は MS ゴシック、本文テキストは MS 明朝 10P、註・参考文献は MS 明朝 9P、欧文は Times New Roman。文字大きさは InDesign とほぼ同じとする。
3. 原稿・図版類の入稿形態について：原稿は Word または InDesign とし、図版類は JPEG、PDF など汎用性のある形式でデータも提出する。その他のデータ形式の入稿は編集委員と協議する。文中に配置・貼付し、キャプション (InDesign 11Q, word 9P) も記載する。
4. 使用言語は日本語、英語、中国語を基本とする。
5. 文章表記について： 度量衡単位は cm、kg、m³等のように記号を、数量は算用数字を使用する。
6. 註・参考文献について：註は通し番号を付し、文章末尾に一括して掲載する。本文中の参考文献は執筆者と刊行年を明記し、引用箇所が明確な場合はそのページ・行数を参考文献とともに記入する。
7. 挿図・写真図版について：a. 挿図はデジタルトレースまたは手書きトレース済みの完全版下とし、縮尺・写植・見出しなどの指示を入れる（写真図版も同様）。b. 編集作業を潤滑におこなうため、割付見本を作製する。c. 挿図および表は典拠を明記する。但し執筆者自身の原図・表の場合には断る必要はない。
8. e-mail アドレスを論文末尾に掲載

『金大考古』編集委員

足立拓朗（金沢大学）、大谷育恵（奈良文化財研究所）、小川光彦（日本海域水中考古学会）、垣内光次郎（石川県埋蔵文化財センター）、勝俣竜哉（御殿場市教育委員会）、小松隆史（井戸尻考古館）、桜井秀雄（長野県埋蔵文化財センター）、佐々木達夫（金沢大学名誉教授）、庄田知充（金沢市埋蔵文化財センター）、高濱 秀（東京国立博物館名誉館員、元金沢大学教授）、野上建紀（長崎大学）、前田清彦（鯖江市教育委員会）、渡辺芳郎（鹿児島大学）



金大考古第 74 号
金沢大学人文学類歴史文化学コース
大学院人間社会環境研究科
考古学研究室
920-1192 金沢市角間町
kanazawa-u_kougogaku@live.jp
2015 年 4 月 20 日

